

アミスブルロム水和剤 オラクル顆粒水和剤	取扱メーカー： 日産 原体メーカー： 日産
成分： アミスブルロム〔スルホンアミド系〕……………50.0%	性状： 淡褐色水和性細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- オラクル粉剤の項参照。
- 省力的なセル苗への灌注処理で根こぶ病防除が可能である。
- 根こぶ病以外にべと病，疫病，黒根病，根茎腐敗病，粉状そうか病，苗立枯病，根腐病にも有効。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 灌注処理では所定の倍数に希釈した薬液をジョウロ等でセルトレイ又はペーパーポット全体にいきわたるように処理する。
- みょうが，しょうが，葉しょうが，いちご，たばこに使用する場合は，本剤は予防効果主体の剤なので，発病前又は発病初期に処理する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤やボルドー液などアルカリ性農薬との混用はさける。
- ぶどうで使用する場合は，散布量は，対象作物の生育段階，栽培形態及び散布方法に合わせて調節する。
- 根こぶ病発病の激しい圃場では苗灌注処理だけでは効果が劣るので，病原菌の汚染程度が高い連作栽培地域での使用はさけるか，土壌処理剤と組み合わせて使用する。
- かぶ，非結球あぶらな科葉菜類，キャベツ，ブロッコリー，カリフラワー，はくさいのは種前又は定植前に2回土壌混和する場合は，使用間隔を2カ月程度あける。
- たばこに使用する場合は，薬液が葉にかからないように散布する。
- 共通注意事項8．適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 魚類，甲殻類に影響を及ぼすので，使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	アミスブルームを含む農薬の総使用回数	
稲(箱育苗)	苗立枯病 (ビシウム菌)	2000～ 4000倍	500 ml / 箱*	は種時	1回	土壌灌注	1回	
		4000倍	1 ℓ / 箱*					
ぶ ど う	べと病	5000～ 10000倍	200～700 ℓ	14日前 まで	3回 以内	散布	3回以内	
てんさい	黒根病	2000倍	200～300 ℓ	30日前 まで		1回	株元散布	5回以内 (種子への処理 は1回以内、苗 床灌注は1回以 内、株元散布は 3回以内)
		100～ 200倍	ペーパーポッ ト1冊当たり 1 ℓ (3 ℓ / m ²)	移植前	苗床土壌 灌注			
キャベツ	根こぶ病	200～ 500倍	セル成型育苗 トレイ1箱又は ペーパーポ ット1冊 (30 ×60cm, 使用 土壌約3～4 ℓ) 当り 500 ml	定植前	灌注		8回以内 (苗床での土壌混 和は2回以内、 灌注は1回以内、 本圃での土壌混 和は2回以内、 散布は4回以内)	
はくさい ブロッコリー カリフラワー							7回以内 (土壌混和は2 回以内、灌注は 1回以内、散布 は4回以内)	
非結球あぶら な科葉菜類							6回以内 (土壌混和は2 回以内、灌注は 1回以内、散布 は3回以内)	
茎ブロッコリー		500倍				3回以内 (土壌混和は2 回以内、灌注は 1回以内)		
みょうが (花 穂)	根茎腐敗病	2000倍	3 ℓ / m ²	生育期 但し、収穫 3日前まで	3回 以内	土壌灌注	3回以内	
みょうが (茎 葉)				みょうが (花穂)の収 穫3日前まで 但し、花穂 を収穫しない 場合にあって は開花期終了 まで				
しょうが				1～3 ℓ / m ²				生育期
葉しょうが				3000倍				3 ℓ / m ²
		2000倍	1 ℓ / m ²					
い ち ご	疫病	2000～ 3000倍	50 ml / 株	育苗期				

*育苗箱は30×60×3cm, 使用土壌約5 l

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	アミスルプロムを含 む農薬の総使用回数
花 き 類・ 観 葉 植 物 (ポット・プランタ ー等の容器栽培)	疫病	2000 倍	ポット使用土 壤約 1 ℓ 当り 100 ml	鉢上げ時又 は鉢替え時 又は生育期	3 回 以内	土壌灌注	3 回以内
た ば こ			100～200 ml / 株	10 日前 まで	2 回 以内	株元灌注	2 回以内
			200～400 ℓ			土壌表面 散布	

作物名	適用病害名	10 a 当り使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	アミスルプロムを含 む農薬の総使用回数
		薬量				
ばれいしょ	粉状そうか病	250g	100 ℓ	植付前	全面散布後 土壌混和	5 回以内 (植付前は 1 回以内, 植付後は 4 回以内)
非結球あぶら な 科 葉 菜 類	根こぶ病	200～ 300g		は種前 又は 定植前		6 回以内 (土壌混和は 2 回以 内, 灌注は 1 回以内, 散布は 3 回以内)
キ ャ ベ ツ		300g		定植前		8 回以内 (苗床での土壌混和 は 2 回以内, 灌注 は 1 回以内, 本圃で の土壌混和は 2 回以 内, 散布は 4 回以内)
は く ざ い ブロッコリー カリフラワー						7 回以内 (土壌混和は 2 回以 内, 灌注は 1 回以内, 散布は 4 回以内)
か ぶ		150～ 300g		は種前		5 回以内 (土壌混和は 2 回以 内, 散布は 3 回以内)
こんにゃく	根腐病	500g		植付前		1 回

作物名	使用目的	希釈倍数	1 箱* 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アミスルプロムを含 む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ムレ苗防止	2000～ 4000 倍	500 ml	は種時	1 回	土壌灌注	1 回
		4000 倍	1 ℓ				

* 育苗箱は 30×60×3 cm, 使用土壌約 5 ℓ